

# 令和2年度 横浜市港南区社会福祉協議会 事業報告書

## I 小地域活動の推進・支援事業

1. 身近な地域での支えあい活動の推進
2. 地区社会福祉協議会の支援
3. 地域活動の人材育成

## II ボランティア活動の推進・支援事業

1. ボランティアセンター事業の推進
2. ボランティアの育成・支援事業
3. 福祉教育の推進

## III 各種助成事業

1. 各種助成事業

## IV 広報啓発事業

1. 福祉のまちづくりの推進
2. 福祉の情報発信

## V 在宅福祉推進事業

1. 高齢者支援
2. 障がい児者支援
3. 外出支援
4. 子育て支援
5. 生活支援体制整備事業

## VI 各種相談事業

1. 相談窓口の充実
2. 権利擁護事業～区社協あんしんセンターの運営～
3. 各種生活支援事業

## VII 法人運営

1. 事業推進体制の充実
2. 事務局体制の充実
3. その他

## VIII 福祉保健活動拠点の運営

1. 福祉保健活動拠点運営

## IX 公益事業

1. 家屋貸付事業の実施

## X 各種福祉団体への協力

1. 福祉関係団体の事務局等運営

## I 小地域活動の推進・支援事業

重点

### 1. 身近な地域での支えあい活動の推進

#### (1) 組織的な小地域活動の実施

港南ひまわりプラン(第3期地域福祉保健計画)の推進にあたり、区役所・地域ケアプラザ等と連携して小地域活動の支援に取り組み、地域支えあいネットワークや地区別計画推進会議に参加しました。

また、第4期港南区地域福祉保健計画の策定にあたり、区役所各課、区内地域ケアプラザとお互いの取組や課題、取り組む方向性などを共有しました。

地域ささえあいネットワーク・地区別計画推進会議への参加:15地区/121回(昨年度:99回)

#### ① 地域福祉保健計画推進の主な取組

【参照VII-1-(3)】

- ・第4期港南ひまわりプラン策定プロジェクト(事務局)
- ・港南ひまわりプランプロジェクト事務局会議(事務局)
- ・港南区地域福祉保健推進協議会

#### ② 港南区元気な地域づくりフォーラムの開催

<港南区役所共催>

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、動画を撮影し、ホームページ上で開催しました。

#### (2) 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業

重点

近隣の助けあいの層をさらに厚くするため、サービスに結び付きづらい事例や地域での体制づくりが進みにくいなどの課題に対して、地域の方々とともに取り組みました。

(事業推進の主なポイント)

- ・個別課題を共有するため、地域ケアプラザ地域包括支援センターカンファレンスや地域ケア会議に出席。
- ・制度では解決できない相談の解決に向けて、関係機関や住民と協力し対応。

#### ① フードドライブ事業の開催

生活困窮者支援と、住民ができる地域貢献活動のきっかけづくりを目的に、地域ケアプラザの協力を得て、食品の募集ならびに生活に困窮している方や福祉関連施設・支援団体への配付事業(フードドライブ)を実施しました。

##### ア. 食品の募集

日 程: 1月7日～15日

場 所: 区内9地域ケアプラザ及び港南区社会福祉協議会

寄付数: 618点 (昨年度476点)

##### イ. 食品の配分

配分数: 56件 (個人43名) (昨年度 84件 個人50名および2団体)

#### ② 寄付の仕組みを活用した地域支援

地域の支えあい・助けあい活動の活性化と寄付を通した「つながり」づくりを目的に、地区社協が主体となってセブン-イレブン・ジャパンの寄付物品を活用し、一人ひとりの個別支援へつなげられるよう支援体制を構築しました。

(1地区でモデルとして実施中。今後、他地区も視野に入れ検討予定)

実施地区: 永谷地区

#### ③ 生活に困難を抱えるひとり親世帯への支援

ア. 生活に困難を抱えるひとり親世帯に対し、区役所や民間企業・団体など多様な機関と連携して自立に向けた総合的な支援へつなげられるよう、相談対応や情報提供、食料・日用品の配付等を行いました。  
また、支援が必要な気になる世帯には、継続した相談対応・生活支援等を行いました。

日 程: 12月23日(水) 14:00～20:00

場 所: 港南区福祉保健活動拠点

対 象: 区内在住のひとり親世帯

内 容: 総合相談、情報提供、食料品・日用品等の配付

イ. フードバンク横浜が主催するひとり親世帯向けフードパントリー事業との連携

日 程: 毎月第4土曜日 11:00～15:00

場 所: 港南区福祉保健活動拠点

対 象: ひとり親世帯・生活困窮世帯

内 容: 食料品・日用品等の配付、相談対応、見守り 等

④ 個別課題への対応

相談を受けた中で、既存のサービスでは対応できない個別の課題に対し、地域とともに関係機関との情報共有や支援策の検討等を行い、解決に向けた取組を進めました。

件 数: 7件 ※新規5件

内 容: 複合的な課題がある世帯への片付け支援、不登校ひきこもり支援、一人親世帯への支援、8050問題を抱える世帯への支援、精神疾患のある人への支援 等

(3) 地域ケアプラザとの連携

① 地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター連絡会の開催

地域ケアプラザの交流事業を支援し、地域支援を進めるために、連絡会や研修、協働事業を行いました。

【連絡会】

日 程: 毎月第4水曜日

場 所: 港南区福祉保健活動拠点・港南区役所

参加者: 地域活動交流コーディネーター、区役所(事業企画担当、地域緑推進担当、区民活動支援係)  
区民活動支援センター、区社協

内 容: 地域支援のための情報共有や意見交換など

【研 修】

日 程: 9月1日(火)

場 所: 港南区役所

参加者: 地域活動交流コーディネーター・生活支援コーディネーター・区役所職員

内 容: 統計研修(講師:横浜市政策局政策課 データ活用推進等担当係長)

② 協働事業の企画・運営

区内の地域ケアプラザ、区役所、セカンドライフ大学校OB会の4者協働で事業を企画・運営しました。

幅広い地域活動の担い手発掘と育成を目的に、地域ケアプラザや区役所と協働で実施しました。【参照 I-3】

③ 共催事業・講座の開催

共催:港南台地域ケアプラザ	日 程:毎月第3金曜日 全3回実施
	場 所:港南台地域ケアプラザ
	対 象:青年層の障がい者
青年学級 「ないとする一歩」	参加者:34人 ※ボランティア含む
	内 容:青年層の障がい者の仲間づくりと、社会参加の場づくりを支援するとともに、地域での障がい者理解を深めることを目的として港南台地域ケアプラザとともに実施しました。今年度は、コロナ禍での開催だったため、参加者を2グループに分けて実施するなど、工夫して実施しました。

④ 地域包括支援センターとの連携

地域包括支援センターの会議等に参加し、区域の検討や情報共有を行うことで業務連携の推進を図りました。

地域包括支援センター連絡会事務局会議	3回
社会福祉士分科会	7回

地域包括支援センター単位で開催されている、カンファレンスに参加し、個別ケースから地域課題へのつながりや課題把握に努め、課題解決のネットワークを構築する一助としました。

港南台地域ケアプラザ	5回	東永谷地域ケアプラザ	0回
下永谷地域ケアプラザ	3回	野庭地域ケアプラザ	0回
日下地域ケアプラザ	1回	港南中央地域ケアプラザ	0回
日野南地域ケアプラザ	6回	芹が谷地域ケアプラザ	6回
日限山地域ケアプラザ	0回		合計21回

・地域ケア会議への参加

5回

各地域ケアプラザ地域包括支援センター及び区役所が主催する地域ケア会議に参加しました。

(4) 住民参加型在宅福祉サービス団体連絡会(住民参加型等市民活動団体分科会)の開催

区内で在宅福祉活動等に携わる団体や福祉施設・事業所等と、課題整理や問題解決に向けた情報交換等を図るための連絡会を開催しました。

連絡会

【参照Ⅶ-1-(1)-⑤】

日 程: 12月2日(水)、3月3日(水)書面開催

場 所: 港南区福祉保健活動拠点

参加者: 11団体・施設 14名参加 ※書面は18団体・施設が参加

内 容: ・テーマに基づいた意見交換、課題検討(コロナ禍における団体の活動状況、今後の取組・活動等)  
 ・団体間の情報交換、事務局からの情報提供 等  
 ・令和3年度役員改選について ※書面表決

2. 地区社会福祉協議会の支援

重点

(1) 地区社協活動費の交付

15地区社会福祉協議会の運営と活動の推進のために助成金を交付しました。

区民の皆様から寄せられた区社協賛助会費、年末たすけあい募金などが財源となっています。

種類	金額	内訳	財源
世帯賛助会費還元金	643,000円	15地区	(世帯賛助会費)
基礎助成金	横浜市社協助成	50,000×15地区	(市社協補助金)
	区社協助成	150,000×15地区	(区社協賛助会費)
福祉ネットワーク事業費	1,500,000円	100,000×15地区	(年末たすけあい配分)
区社協年末たすけあい配分	1,500,000円	100,000×15地区	(年末たすけあい配分)

地区	世帯賛助会費還元金	基礎助成金	福祉ネットワーク事業費	区社協年末たすけあい配分	合計	
上大岡	28,000	15地区へ一律配分	100,000	100,000	428,000	
大久保最戸	55,000		100,000	100,000	455,000	
笹下	69,000		100,000	100,000	469,000	
日下	38,000		100,000	100,000	438,000	
日野	57,000		100,000	100,000	457,000	
日野第一	40,000		100,000	100,000	440,000	
港南台	61,000		横浜市社協助成 50,000×15地区社協	100,000	100,000	461,000
永野	78,000			100,000	100,000	478,000
野庭団地	23,000		区社協助成 150,000×15地区社協	100,000	100,000	423,000
野庭住宅	32,000			100,000	100,000	432,000
下永谷	40,000			100,000	100,000	440,000
永谷	57,000			100,000	100,000	457,000
芹が谷	23,000			100,000	100,000	423,000
ひざり	27,000			100,000	100,000	427,000
日野南	15,000			100,000	100,000	415,000

(2) 地区社協関係会議の定例開催

【参照Ⅶ-1-(1)-⑤】

地区社協活動を推進するために、実務に関わる情報交換、課題整理及び連絡調整を行いました。

- ① 会長・事務局長会議(地区社協分科会) 6回(原則毎月第2火曜日)
- ② 福祉ネットワーク事業担当者会議 6月24日(水)・10月28日(水)
- ③ 地区社協検討会 11月18日(水)

(3) 地区社協研修の実施

地区社協の活動の活性化を図り、事業を充実するために実施しました。

区連会・地区社協合同意見交換会

日 程: 8月20日(木)  
 内 容: 第4期地域福祉保健計画について  
 場 所: 港南区役所

**(4) 地区担当制の充実と地区アセスメントシートの作成**

地区社協活動への訪問や関係者へのヒアリングを通して、地域アセスメントシートを作成しました。  
 地区担当職員による訪問回数 549回(昨年度714回)

**3. 地域活動の人材育成**

幅広い地域活動の担い手発掘と育成を目的に、地域ケアプラザや区役所と協働で実施しました。

**拡充**

<p>① 男のセカンドライフ大学校  <b>【オンライン講座        セカンドライフ大学院】</b>        ※卒業生(OB)対象</p> <p>共 催        区役所        区内9地域ケアプラザ</p>	<p>公募での講座は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とし、これまでのセカンドライフ大学校卒業生を対象としたオンライン講座(セカンドライフ大学院)を実施しました。コロナ禍でのグループ活動の継続および活性化と、新たな生活様式の習得を目的とし、内容の検討段階から事務局だけでなくOB会代表者とともにオンラインでの会議を重ねて検討しました。</p> <p>日 程: 2月2日(火)・2月24日(水)・3月2日(火)        内 容: 第1回 終活講座        第2回 歴史講座        第3回 認知症予防講座        参加者: 全3回参加者 延べ40人        ※全講座オンラインにて開催</p>
<p>② 学び舎ひまわり</p> <p>共 催        港南区連合町内会連絡協議会        区役所</p>	<p>日 程: 10月24日(土)・11月14日(土)・12月12日(土)        対 象: 地域が推薦する地域活動のけん引役となる方        参加者: 21人(地域枠: 15人 職員枠: 6人)        内 容: ア 開校式・魅力的な活動がいっぱい! 区内の取組から学ぼう        イ 地域で実現させたい! マイプランを作ろう        ウ 卒業発表・卒業式</p>

## II ボランティア活動の推進・支援事業

### 1. ボランティアセンター事業の推進

#### (1) ボランティア登録・相談調整事業の実施

重点・拡充

ボランティアに関するニーズや、ボランティア活動希望者の相談を受け、活動の場の紹介とボランティアを必要とする方へのボランティア紹介を行いました。

○ボランティア登録数

本年度	2年度<新規>登録グループ数	グループを構成するメンバーの数	2年度<新規>登録個人ボランティア
	3グループ	538名	12名
通算	通算の登録グループ数	グループ構成メンバー通算総数	個人登録ボランティア<通算登録者数>
	147グループ	4,014名	146名

○ボランティア相談・調整

区分	単発	継続	合計
依頼(件)	58	4	62
紹介(件)	54	4	58
(人)	102	8	110
対応率	93.1%	100.0%	93.5%

※前年度56.6%

#### (2) ボランティア情報の収集と発信

- ① ボランティアセンター通信の発行
- ② ボランティア活動メニューの発行

年1回 69,600部(12月:タウンニュース 港南区・栄区版)  
毎月区社協ホームページ掲載  
内 容:ボランティア募集情報

#### (3) 各種ボランティア講座の開催

講座名	内 容
「もしもの時の火を使わない料理(缶詰・乾物活用)」 共催 港南区ボランティア連絡会	日 程: 10月9日(金) 場 所: 港南区福祉保健活動拠点 参 加 者: 18人 内 容: 港南区食生活等改善推進委員会を講師に招き、災害時などに活用できる調理方法を学ぶ
三角巾研修 共催 港南区ボランティア連絡会	日 程: 11月13日(金) 場 所: 港南区福祉保健活動拠点 参 加 者: 21人 内 容: 三角巾の使い方を学び災害に備える(復習編)
音声訳ボランティア入門講座 (港南音声訳ボランティアいどでんわ)	日 程: 11月6日(金)・13日(金) (昨年度末、コロナウイルス感染予防のため延期となった2回分) 場 所: 港南区福祉保健活動拠点 参 加 者: 6人 内 容: 音声訳技術の基礎を学ぶことを目的とした初心者向け講座
「きつと役に立つ!」車椅子講座 共催 港南区ボランティア連絡会	日 程: 12月11日(金) 場 所: 港南区福祉保健活動拠点 参 加 者: 21人 内 容: 車椅子の使い方を学ぶ
「男のセカンドライフ大学校」 特別講座 共催: 区役所 区内地域ケアプラザ	【再掲 I-3-①】

## 2. ボランティアの育成・支援事業

区内で活動するボランティアグループの支援やネットワーク活動の支援を行いました。

### (1) ボランティア活動の支援

ボランティア連絡会への支援

- ・定例会(毎月第2金曜日、年6回)への出席によるボランティアニーズの調整連絡、情報交換
- ・港南区ボランティア連絡会通信発行の支援 年2回
- ・助成金の交付 100,000円 (共同募金年末たすけあい配分助成金)

### (2) ボランティアセンターの運営

ボランティアセンター事業の企画・検討並びに善意銀行預託金品の受入と配分を行いました。

#### ① 第1回ボランティアセンター運営委員会

【参照VII-1-(1)-⑥】

日 程: 12月9日(水)

場 所: 港南区福祉保健活動拠点

内 容: 1. 令和2年度善意銀行について

- (1) 令和元年度 善意銀行預託金配分実績一覧
- (2) 令和2年度 善意銀行預託状況について
- (3) 善意銀行預託金配分申請要領 変更(案)について
- (4) 令和2年度 善意銀行預託金配分計画(案)について

2. ボランティア講座について

- (1) 令和2年度 ボランティア講座実施状況について
- (2) 令和3年度 ボランティア講座の公募について

3. その他

- (1) ボランティアセンター通信(VOL.22)の発行について

#### ② 第2回ボランティアセンター運営委員会

日 程: 書面開催(2月15日締切)

場 所: 港南区福祉保健活動拠点

内 容: 1. 令和2年度善意銀行預託状況について

2. 令和2年度善意銀行預託金配分(案)について
3. 令和3年度善意銀行預託金配分(案)について
4. 令和3年度ボランティア講座実施団体(案)について
5. ボランティアセンター令和2年度活動報告並びに令和3年度活動計画(案)について

### (3) 災害時ボランティアネットワーク事業の推進

災害時に災害ボランティアセンターを関係機関と連携して立ち上げ、外部からのボランティアを迅速にコーディネートできるよう運営する「港南区災害ボランティアネットワーク」の活動を支援しました。

災害ボランティアネットワーク定例会・総会

日 程: 5月8日(金)、6月12日(金)、7月10日(金)、9月11日(金)、10月9日(金)、11月13日(金)、  
12月11日(金)

場 所: 港南区福祉保健活動拠点

内 容: 地域防災拠点との連携、新しい生活様式での災害ボラセン、風水害における設置についてなど

### (4) 永野地区地域福祉活動拠点(通称:くじらの館)の運営

永野地区周辺の地域福祉活動拠点として、地域の福祉ボランティアグループのほか、子ども若者支援グループなどの活動場所の管理、運営を行いました。

利用実績 利用率 20%

利用登録団体数	13団体	(前年度 12団体)
利用者数	延35団体、延368人	(前年度 延44団体、延644人)

### 3. 福祉教育の推進

拡充

障がい当事者、ボランティア、施設等と連携し、小学校等での福祉教育・福祉啓発の実践を支援しました。

#### (1) 福祉学習の推進

学校などからの福祉相談に対し、講師の紹介や体験学習などへの協力を行いました。

種 別	相談・対応数	日 数	延べ参加者	内 容
小学校	7件	7日	587人	視覚・聴覚・身体障がい者・高齢者理解
中学校	1件	1日	6人	視覚障がい者理解
その他	1件	2日	20人	聴覚障がい者理解
計	9件	10日	613人	(前年度 23件1,960人)

#### (2) 福祉機材の貸し出し

車イス	アイマスク	白杖	ボッチャ	高齢者疑似体験	合計
3件	※貸出停止	1件	4件	※貸出停止	8件

(前年度66件)



### Ⅲ 各種助成事業

#### 1. 各種助成事業

##### (1) 善意銀行の運営と配分事業

【参照-別表1】

ボランティアセンターに設置された善意銀行で、区民からの預託金品を受け入れ、ボランティアセンター運営委員会の決定に基づき配分しました。

##### ① 預託

区分	件数	預託金額	主な預託物品
物品	17件		車椅子、男性用下着、紙おむつ、ボールペン等
金銭	12件	374,766円	(前年度 24件 542,339円)

##### ② 配分

区分	件数	配分金額	主な配分先
物品	17件		区内福祉施設、個人、市民活動団体 等
金銭	6件	290,000円	(前年度 9件 504,000円)

##### (2) こうなんふれあい助成金事業

【参照-別表2】

区民から寄せられた共同募金による「共同募金配分金事業助成金」および横浜市社協の「よこはまふれあい助成金」を財源として、18区全体の統一ルールを設け、区内の福祉保健活動団体に助成しました。

配分審査 こうなんふれあい助成金配分運営委員会

【参照Ⅶ-1-(1)-⑥】

助成総額 92件 10,035,000円 (前年度 99件 10,554,000円)

##### (3) 年末たすけあい配分事業

【参照-別表3,別表4】

区民から寄せられた年末たすけあい募金配分金を財源として、区内の福祉保健活動団体に配分しました。

また、前年度からの留保金を基本財源に、広域活動組織、社会福祉施設への配分を行いました。

計画承認 令和元年度第3回評議員会(令和2年3月30日決議省略)

令和2年度 配分総額 30件 3,000,000円 (前年度 30件 3,000,000円)  
(内訳)

地区社協基礎助成金	15地区	1,500,000円	@100,000×15地区
福祉ネットワーク	15地区	1,500,000円	@100,000×15地区

令和2年度 共同募金「年末たすけあい」留保金配分助成

配分審査 → こうなんふれあい助成金配分運営委員会

【参照Ⅶ-1-(1)-⑥】※再掲

配分総額 17件 938,000円 (前年度18件 1,040,000円)

(内訳)

広域活動組織	5団体	350,000円	50,000円～100,000円
社会福祉施設	12団体	588,000円	40,000円～50,000円

## IV 広報啓発事業

### 1. 福祉のまちづくりの推進

福祉のまちづくりを推進するため、福祉活動関係者や区民の方々へ福祉活動への関心と理解を高める啓発事業を行いました。

#### (1) 第40回港南区社会福祉大会の開催

〈共催:港南区役所〉

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、式典は中止としましたが、地域から推薦された福祉活動功労者等の顕彰者へ、表彰状・感謝状とともに記念品をお届けしました。

- ① ボランティア活動功労「感謝」(5年以上の活動):個人18名、団体6件
- ② ボランティア活動功労「表彰」(20年以上の活動):個人5名
- ③ 地域活動功労「感謝」(5年以上の活動):個人3名
- ④ 地域活動功労「表彰」(20年以上の活動):個人2名
- ⑤ 金品寄付功労(年額10万円以上または5年以上継続でその相当額):個人1名

#### (2) 障害者週間キャンペーンの実施

〈共催:港南区障害者団体連絡会・港南区障害者地域作業所連絡会・こうなん来夢・港南区ボランティア連絡会〉  
障がい福祉について認識を深めることを目的に、当事者の方と共に区内各所にてキャンペーン資材の配布、及び障がい理解への呼びかけを行いました。

日 程: 12月3日(木)

場 所: JR港南台駅周辺・地下鉄上永谷駅周辺

参加者: 25人

内 容: 作業所製品・キャンペーン用カイロ配布、キャンペーン旗掲示

### 2. 福祉の情報発信

#### (1) 区社協ホームページの運営

[ホームページURL <http://www.kounan-shakyo.jp>]

ホームページの機能を充実し、最新情報の発信に努めました。

- ・Facebookを活用し区社協のPRを行いました。
- ・Youtubeを開設しました。
- ・LINEで情報を発信しました。

更新回数 : 8回 (前年度:32回)

アクセス数 : 35,906件 (前年度:31,775件)

内 容 : 実施事業の報告など

#### (2) 広報誌「社協だよりこうなん」の発行(年1回)

福祉情報の提供と福祉啓発を目的に、区社協事業や地域活動を集めた情報誌を発行しました。

発行月・部数: 12月 85,000部(全戸配布)年1回

内 容: 地域支援事例・福祉ネットワークの紹介、区社協からの情報提供ほか

委 員 会: 3回開催

【参照Ⅶ-1-(1)-⑥】

#### (3) 福祉情報コーナーの運営

【参照Ⅷ-1-④】

## V 在宅福祉推進事業

### 1. 高齢者支援

#### (1) リハビリグループ支援事業

区内の地域リハビリ教室をより地域に身近なものとして定着させるため、活動に関わる当事者、支援者による自主的な運営を支援しました。

リハビリグループ連絡会

日 程：5月20日(水)・11月18日(水)

場 所：港南区福祉保健活動拠点

内 容：各グループの情報交換など

### 2. 障がい児者支援

#### (1) 地域作業所・地域活動支援センター自主製品の販路拡大

販路拡大のため港南区障害者地域作業所連絡会へ協力しました。

事業名	会場	実施日	主体
こうなん来夢	港南区役所	月曜～金曜日	区作連
	野庭地域ケアプラザ	6、7、8、9、12月の第1水曜日	
	野庭ショッピングセンター	5、10月第1水曜日	
港南中央駅委託販売	市営地下鉄港南中央駅	常設	
駅サイト上大岡+他区作業所販売会	市営地下鉄上大岡駅	月曜～金曜日	

#### (2) 障害者週間キャンペーンの実施 【再掲IV-1-(2)】

#### (3) 障害者青年学級・たまり場づくり事業 【再掲 I -1-(3)】

#### (4) 地域とのつながりを目的とした障害児者支援事業

障がい児・者とその家族が地域で生活していく中で、必要と思うこと、課題と感じていることを調査し、地域とともに実現・解決につなげることを目指して会議を開催し、関係者との話し合いを行いました。

会議：6月4日(木)、7月2日(木)、9月3日(木)、3月23日(火)

#### (5) 区内障害者団体の活動支援

- ① 港南区障害者地域作業所連絡会への参加
- ② こうなん来夢作業部会への参加
- ③ 自立支援協議会への参加(事務局会議、啓発分科会、重心家族分科会)
- ④ 港南区障害者団体連絡会への参加

#### (6) 各種障害施設の運営委員会等への参画

地域作業所等運営委員会との連携を図るため委員として出席しました。

- ① 精神障害者支援団体 ころの健康を考える市民団体かるがも会総会(書面開催)
- ② 障害者地域活動ホーム そよかぜの家運営委員会、地域活動ホームひの運営委員会(書面開催)  
港南福祉ホーム運営委員会(書面開催)
- ③ 地域療育センター よこはま港南地域療育センター運営協議会(書面開催)
- ④ 生活支援センター 区生活支援センター運営連絡会

## (7) 港南区移動情報センター

障がいのある方が外出する際の相談を受け、支援制度のご案内や、サービス事業所や団体等の紹介・コーディネートを行いました。

### ① 推進会議の開催

	日時・出席者数	会場	主な内容
第1回	7月17日(金) 15名	港南区福祉保健 活動拠点	令和元年度実績報告、活動状況報告 (特にガイドボランティアの導入と不調となった事例の比較検討による情報交換など)
第2回	10月28日(水) 11名	港南区福祉保健 活動拠点	令和2年度第1～2四半期実績報告、事例検討、ガイドボランティア活動における課題について

### ② 相談件数

相談内容/障害種別	身体	知的	精神	複数障害	その他	相談合計
通院等必要不可欠な外出	5	0	1	1	0	7
余暇等社会参加のための外出	11	3	3	3	0	20
通学	1	17	2	5	1	26
通所	1	11	0	0	1	13
急を要する移動	0	0	0	0	0	0
制度の説明	0	1	0	0	1	2
事業所の求人情報提供	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	1	2	4
<b>合計</b>	<b>19</b>	<b>32</b>	<b>6</b>	<b>10</b>	<b>5</b>	<b>72</b>
児童(18歳未満)	1	19	3	6	2	31
成人(18歳以上)	18	13	3	4	3	41

③ ガイドボランティア登録件数 :37名

④ ガイドボランティア支援対象者数 :25名

⑤ 担い手の発掘・育成に向けた取組

事業名	内容
ガイドボランティア活動協力者募集広報	タウンニュース港南区・栄区版(2月25日発行号)に、ガイドボランティアへの協力、車を使用する送迎についてお願いする募集記事を掲載。また、活動内容などを紹介するサイトをQRコードで記載するなど、若い年齢層の方々も意識した案内を行いました。

## 3. 外出支援

### (1) 送迎サービス事業

公共交通機関や家族の協力による外出が困難な高齢者や在宅の障がい児者に対して、登録運転ボランティアの協力のもと外出支援サービス(委託事業)および移送サービス(社協独自事業)を実施しました。

活動実績:

利用回数	11	※前年度1,644件	※ 令和2年は4月1日～7日のみ実施
(内訳)	7	外出支援サービス	
	4	移送サービス	

利用登録者 103人

運転ボランティア 3人

送迎車両台数 3台(専用車両 1台/ボランティア持込車両2台)

#### 4. 子育て支援

##### (1) 港南区子育て連絡会への参画

区内の子育てに関わる団体が、情報交換による交流を通して、団体相互の理解を深めて、連携・協力のもと子育て環境の向上を目指すことを目的に支援を行いました。

会議名	内容
子育て推進委員会	日程：6月16日(火)、9月23日(水)、11月10日(火)、2月24日(水) 場所：港南区地域子育て支援拠点はっち 参加者：子育て関係団体 主任児童委員 内容：港南区子育て連絡会活動の事業方針の検討
港南区子育て連絡会	日程：7月14日(火)、11月19日(木)、3月16日(火) 場所：港南区役所6階 601・602会議室 参加者：子育て関係団体 52団体 内容：子育てに関する情報交換、3地区に分けての話し合い

##### (2) 不登校・引きこもり支援事業

区内の学齢期の不登校・ひきこもり状態の子どもや若者を支援する団体の連絡会を開催し、情報交換会を実施しました。又、連絡会参加団体と区内で居場所を提供している様々な団体の情報をまとめたパンフレットを作成し、区内の小中学校や関係機関に配布しました。

###### ① 不登校・引きこもり連絡会の開催

日程：6月9日(火)、7月14日(火)、9月8日(火)、10月13日(火)、11月10日(火)、12月15日(火)

場所：港南区福祉保健活動拠点

参加者：こだまの会、さわやか港南、コミュニティルームここ、学習支援グループトロ、一般社団法人横浜市自閉症協会、NPO法人横浜メンタルサービスネットワーク、手作りおやつ工房とさか、茶卓、港南区基幹相談支援センター、横浜市教育委員会事務局不登校児童生徒支援コーディネーター、港南BBS会、横浜市教育委員会事務局南部学校教育事務所スクールソーシャルワーカー、ウェルビー、港南区福祉保健センター子ども家庭支援課、港南区生活支援センター

内容：各団体の情報交換

#### 5. 生活支援体制整備事業

重点

地域包括ケアシステム構築に向け、介護保険の地域支援事業に位置づけられている生活支援体制整備事業推進のため、自治会町内会・ボランティア団体・NPO法人・民間企業など多様な主体間の連携強化を図り、高齢者の生活支援・介護予防・社会参加・見守りの充実のための基盤整備を行いました。

事業実施にあたっては、区役所や地域ケアプラザと一体となり、生活支援を行う担い手の養成・発掘、新たな活動の創出など、高齢者を地域全体で支えあう地域づくりを推進しました。

##### (1) 第2層生活支援コーディネーターへの支援

###### ① 生活支援コーディネーター連絡会の開催

区内地域ケアプラザの第2層生活支援コーディネーターと、取組状況の共有や課題解決のための連絡会を開催しました。

日程：毎月第4金曜日 12回実施 ※4回は書面開催

場所：港南区役所

参加者：第1層・第2層生活支援コーディネーター、区役所(高齢・障害支援課、事業企画担当、生活支援課、地域力推進担当)、区社協

内容：生活支援体制整備事業推進のための情報共有や意見交換 等

###### ② 生活支援コーディネーター研修

ア. 統計データの見方・使い方研修 ※地域活動交流コーディネーター連絡会主催【再掲】

日程：9月1日(火)

場所：港南区役所

参加者：地域活動交流コーディネーター・生活支援コーディネーター・区役所職員

講師：横浜市政策局政策課 データ活用推進等担当係長

## イ. Ayamtu活用研修

日 程: 3月10日(水)

場 所: 港南区福祉保健活動拠点

参加者: 生活支援コーディネーター・区役所職員

講 師: 横浜市健康福祉局地域包括ケア推進課 担当係長・職員

### ③ 2層協議体支援

各地域ケアプラザで開催している、2層協議体の支援を行いました。

※協議体とは、地域の多様な関係者が参画して、必要な生活支援・介護予防・社会参加にかかる活動・サービスを創出、または継続・発展させるための具体的な企画立案を行う場

### ④ 2層Coの個別・相談対応

コロナ禍で集合型の連絡会開催が困難な中、今年度は個々の2層Coの経験年数や力量にあわせ、一人ひとりにあった伴走型の支援を行いました。

実際に一緒に動くことで理論を行動に移すことができ、それぞれの地域で結果を残すことができました。

## (2) 第1層生活支援コーディネーターの取組

### ① 区域生活支援体制整備事業推進会議の開催

地域包括ケアシステムや生活支援体制整備事業に関わる各種会議や情報の集約、区域としての目標設定、取組事項の確認・決定の場としての定例会議を開催しました。

日 程: 4回

場 所: 区役所

参加者: 区役所・区社協

内 容: 区内の体制整備事業進捗状況の確認や地域包括ケアシステムの構築に向けたアクションプランの検討、今後の方針・方向性について共有・意見交換など

### ② 市域生活支援体制整備事業推進会議への出席

各区生活支援体制整備事業の取組・状況の把握、市域の情報共有の場として定例会議に参加しました。

日 程: 毎月第1火曜日 10回実施(書面開催含む)

場 所: 市役所等

参加者: 区役所 地域包括ケア推進担当係長、区社協第1層生活支援コーディネーター

内 容: 市役所・市社協からの情報提供や市域の方針についての検討、情報共有

### ③ 第1層生活支援体制整備事業 協議体の開催

平成29年度から継続して取り組んでいる高齢者等の移動に困難を抱える人への支援策として、多様な機関が参画する住民主体の「移動支援」「外出支援」を行うためのネットワークづくりと支援体制を構築するため開催しました。

また、移動支援に限らず、多様な主体が参画する「生活支援」「介護予防」「社会参加」等の活動推進や「見守り体制」の仕組みを構築するための基盤をつくりました。

#### 【会議(協議体)】

日 程: 令和3年3月26日(金)

場 所: 区役所

参加者: 地域ボランティア、福祉施設(高齢)、地域ケアプラザ(所長、2層生活支援Co) 等 13名

内 容: ・意見交換「コロナ禍における地域ならびに施設・事業所等の取組や活動について」

・「港南おでかけ〇〇(おうえん)たい」3年間の取組報告、振り返り

・今後について

#### 【作成物】

「港南〇〇(おうえん)たい」のブランディング化と見える化を目的に、企業・施設等が活動時に着用できるよう、腕章を作成し配布しました。

④ 介護予防・生活支援サービス補助事業支援(申請含む)

高齢者の介護予防や生活支援を充実・強化するために、通所型の介護予防プログラムや、訪問型の支援活動(生活支援・見守り・配食)を行う区内団体に対し、申請やコロナ禍における事業推進に関する相談対応・支援を行いました。

また、要支援者確保のため、2層コーディネーター、区役所とともに区域版の周知チラシを作成し、配布しました。

【サービスB団体(港南区)】

(継続) NPO法人 総ぐるみ福祉の会、株式会社 イータウン、さわやか港南、NPO法人 港南たすけあい心

(新規) NPO法人 icoccaひのみなみ

⑤ 移動販売事業の展開

令和元年度の新規事業立ち上げから引き続き、「移動支援」「介護予防」「社会参加」および「生活支援(買い物支援)」を目的に、地域・企業・地域ケアプラザ・区役所と協働して事業を展開しました。

新規立ち上げを含む拠点整備時には、地域、2層コーディネーターとともに地域アセスメントを行い、地域でのヒアリング、アンケート調査、事業説明、企業との顔合わせ等、地域を主体とした事業推進を行いました。

また、コロナ禍での対策として、企業と連携して「消毒液の設置」「ソーシャルディスタンスの徹底」「使い捨てマスクの配布・着用依頼」を行いました。

ア. 株式会社 ダイエー、株式会社 セブン-イレブン・ジャパンによる移動販売の実施

- ・新規販売拠点の立ち上げ 16拠点 (合計32拠点)
- ・UR賃貸住宅(集合住宅)におけるモデル事業の実施 ※横浜市初
- ・市営住宅におけるモデル事業の実施 ※保土ヶ谷区、磯子区とともに横浜市初
- ・地区福祉ネットワーク事業と連動させた取組の実施(買い物ボランティア、見守りボランティア等の導入)

イ. 株式会社 イトーヨーカ堂が展開する移動販売への情報提供、地域との連携支援

ウ. 移動販売の「のぼり旗」および「チラシ(区域版)」の作成、配布

必要な人に必要な情報が視覚および情報として届くよう、2層コーディネーター、区役所とともに移動販売プロジェクトを立ち上げ、区域共通の「のぼり旗」や「チラシ」を作成し、配布しました。

⑥ 「まちの給水所」の取組

令和元年度に引き続き、地域の身近な施設・事業所等と連携し、誰でも利用できる外出時の一時休息所の設置や飲料水等の提供を行いました。住民の熱中症対策だけでなく、「介護予防」「社会参加」「見守り」を目的として、安心して外出できる環境整備を区域で展開、高齢者だけでなく、子どもにとっても協力施設・団体が学校・家庭以外の第三の居場所として機能する等、大きな効果を発揮しました。

また、コロナ禍においても、新たに「利用4箇条」ポスターの設置をする等、協力施設・団体がそれぞれ工夫し、事業に取り組みました。

- ・協力施設・団体 7団体(継続3団体、新規4団体)
- ・実施期間 7月1日～9月末日 ※継続して実施できる場合は通年で依頼
- ・提供物品 ウォータージャグ、紙コップ、消毒液 ※区役所から提供

⑦ 空き家・空き店舗を活用した地域交流拠点の立ち上げ支援

地域での空き家・空き店舗を活用した交流拠点立ち上げ時の相談対応や、立ち上げ方法、助成金情報の提供・申請書作成、法人・団体の運営、事業計画等について、地域ケアプラザとともに支援を行いました。

空き家・空き店舗の活用が活発であることを受けて、地域交流拠点を立ち上げる団体・法人へ迅速に対応できるよう、「空き家活用支援フロー図」(1層コーディネーター連絡会で作成)を区役所・地域ケアプラザへ配付しました。

⑧ 車両による移動支援団体連絡会の開催

担い手の高齢化、利用者の確保、安定した団体の運営等、車両送迎を組織的に行っている団体が共通して抱えている課題解決を目的として、意見交換・情報共有を行いました。

日 程: 12月1日(火)

場 所: 港南区福祉保健活動拠点

参加者: 福祉ネットワーク事業として車両送迎を行っている 4地区8名

内 容: ・各団体の活動状況について(実施方法、利用者数・利用状況、工夫している点等)  
・現在抱えている課題について

⑨ その他

- ・3区(港南、金沢、磯子)合同生活支援体制整備事業会議の開催 3回実施
- ・2区(港南、栄)合同移動販売に関する検討会開催 1回実施
- ・かもめ団地情報連絡会、ちどり団地情報連絡会への出席 ※大型UR賃貸住宅(集合住宅)活性化のために開催
- ・「ボランティア活動は私たちのまちの宝物(市社協作成)」リーフレットを印刷し、全自治会町内会、地域活動者・団体へ配付



## VI 各種相談事業

### 1. 相談窓口の充実

#### (1) 窓口対応状況

区社協には窓口、また電話で様々なご相談が寄せられており、情報の提供や関係機関につなげるといったところがとても大事な役割ですが、一部はお話を伺うまでで留まるものもあります。

相談内容の内訳	件数	相談の時間帯別	件数
事業、ボランティアに関する相談	66	昼間	778
拠点利用に関する相談	726	夜間	14
計	792	計	792

#### ○「ご意見箱」の設置

日常的に広聴できる仕組みとして、ご意見箱を福祉保健活動拠点内に設置しています。

#### ○「窓口満足度調査」の実施

令和2年12月1日～12月28日の期間、窓口満足度調査を実施しました

・回収数:187件(昨年度142件)

#### (2) 苦情解決の仕組みの運営

法人運営のサービス向上を目的に、本会の事業や、拠点を利用している区民から苦情が寄せられた場合の受付システムを整えています。

・受付苦情件数 1件(前年度 0件)

#### (3) 情報開示請求への対応

・開示請求件数 0件(前年度 1件)

### 2. 権利擁護事業～区社協あんしんセンターの運営～

区内の高齢者・障がい者の権利擁護に関する相談を受けるとともに、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理のサービスや書類預かりサービスを契約に基づき提供しました。

#### (1) 相談・サービスの実施

初回相談件数	61件	(前年度 117件)
延べ活動件数	3,742件	(前年度 4,402件)
サービス契約状況 (R3.3.31現在)	定期訪問・金銭管理サービス	59件 新規17、終了20 (前年度 62件)
	預かりサービス	7件 新規2、終了3 (前年度 8件)

#### (2) 会議への参加

成年後見サポートネット全体会 11月17日(火)

#### (3) 市民後見人の養成協力

**重点**

横浜生活あんしんセンターと共に市民後見人候補者4名の面談を行い、地域の活動に関する情報交換を行いました。

### 3. 各種生活支援事業

#### (1) 生活福祉資金等貸付事業

低所得世帯や高齢者・障がい者世帯などで、他からの借入れが困難な世帯に、世帯の自立支援を図るための資金貸し付けを行いました。また、債権者である神奈川県社会福祉協議会と連携し、ケースの実態把握や償還指導を行いました。

貸付の種類	内容
教育支援資金	学校教育法に定められた高等学校・大学などへの進学や通学に必要な経費の貸付
福祉資金	生業・技能習得・福祉用具等の購入・医療や介護サービス・災害/冠婚葬祭/住居の移転等に 必要な経費など、生活上一時的に必要な経費への貸付
緊急小口資金	緊急的かつ一時的に生計維持が困難になった場合の少額の貸付
不動産担保型生活資金	住み慣れた自宅に住み続けたい高齢者の方に、土地・建物を担保として生活費の貸付
総合支援資金 (生活支援費・住宅入居費・一時生活再建費)	失業などにより、生活の維持が困難になった世帯へ生活費及び必要な資金の貸付
コロナ特例 緊急小口資金・ 総合支援資金	コロナウイルス感染症拡大の影響で、収入の減少した方を対象とした生活費の貸付

①相談・貸付件数

内 容	調整件数	貸付件数	決定金額
生活福祉資金	3,480	40	22,106,000
教育支援資金	2,860	33	21,154,000
福祉資金	260	3	624,000
緊急小口資金	360	4	328,000
不動産担保型生活資金(要保護世帯含む)	2	0	0
総合支援資金	5	0	0
生活支援費	5	0	0
住宅入居費		0	0
一時生活再建費	0	0	0
臨時特例つなぎ資金	0	0	0
制度以外のご相談	36	0	0
合 計	3,523	40	22,106,000

(前年度 3,166 40 17,971,000)

新型コロナウイルス感染症 特例緊急小口資金・総合福祉資金

内容	相談件数	申請件数	申請金額(万円)
緊急小口資金		714	12,052
総合支援資金	3,121	新規	38,617
		延長	18,260
		再貸付	7,125
合計		1,956	76,054

(2) 小災害緊急援護事業

区内において発生した火災などの被害を受けた罹災世帯に対し、神奈川県共同募金会からの見舞金(たすけあい福祉資金)と合わせて、見舞金を支給しました。

○罹災世帯数 7世帯

○見舞金総額 60,000円

区分

	単価	件数	金額
全焼	10,000	2 件	20,000
半焼	5,000	4 件	20,000
死亡	10,000	2 名	20,000

(3) 低所得者援護事業

(窓口:区役所生活支援課)

行路病人などに対し、緊急入院・入所に要する肌着や交通費を支給しました。 6件(2,180円)

(前年度6件(2,200円))

## Ⅶ 法人運営

### 1. 事業推進体制の充実

#### (1) 理事会・評議員会・部会・分科会・委員会の開催

法人の健全な運営のために、理事会、評議員会、部会、分科会、各種委員会を開催しました。

##### ① 理事会 <執行機関>

注)出席者数には監事を含む

開催日時	場 所	出席数	主な議題	結 果
7月9日(木)	港南区福祉保健活動拠点	8	1.令和元年度事業報告及び収支決算について 2.監事の推薦について 3.監事監査の結果について 4.評議員候補者の推薦について 5.評議員選任・解任委員会の招集について 6.評議員会の招集について	1.原案通り承認 2.原案通り承認 3.原案通り承認 4.原案通り承認 5.原案通り承認 6.原案通り承認
12月2日(水)	港南区福祉保健活動拠点	9	1.新規会員の入会について 2.令和2年度一般会計補正予算(案)について 3.福祉基金の運用について 4.第2回評議員会の招集について	1.原案通り承認 2.原案通り承認 3.原案通り承認 4.原案通り承認
2月5日(金) (同意書、確認書のうち、最後に到着したものの日付)	※決議の省略が文書にて行われたため、会議は開催していない。	11	1.令和3年度事業方針(案)について 2.評議員選任・解任委員会運営規則の改正について	理事より同意、監事からは確認書をいただき、決議は省略された。
3月21日(日) (同意書、確認書のうち、最後に到着したものの日付)	※決議の省略が文書にて行われたため、会議は開催していない。	11	1.新規会員の入会について 2.令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 3.経理規程の改正について 4.役員等賠償責任保険契約について 5.第3回評議員会の審議内容について	理事より同意、監事からは確認書をいただき、決議は省略された。

##### ② 評議員会 <議決機関>

注)出席者数には代表理事・監事を含む

開催日時	場 所	出席数	主な議題	結 果
7月29日(水)	港南区福祉保健活動拠点	19	1.令和元年度事業報告及び収支決算について 2.理事の選任について 3.監事の選任について	1.原案通り承認 2.原案通り承認 3.原案通り承認
12月16日(水)	港南区福祉保健活動拠点	20	1.令和2年度一般会計補正予算(案)について 2.職員就業規程の改正について	1.原案通り承認 2.原案通り承認
3月29日(月) (同意書のうち、最後に到着したものの日付)	※決議の省略が文書にて行われたため、会議は開催していない。	21	1.令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 2.経理規程の改正について	評議員全員より同意書をいただき、決議は省略された。

##### ③ 監事会 <法人業務並びに財産執行状況の管理監督>

開催日時	場 所	出席数	主な監査内容	結 果
6月30日(火)	港南区福祉保健活動拠点	2	令和元年度業務執行状況、経理証票書類、財産状況について内容確認、またこれに伴う通帳、証明書などの照合	業務執行、経理、財産の管理状況は適正と認められた。

##### ④ 各種部会 <法人運営の重要事項(役員等推薦等)の検討>

部会名	日 時	会 場	主な内容
地域福祉関係団体部会	5月(書面審議)		1.理事・評議員候補者の推薦について 理事候補者(1名)、評議員候補者(2名)の推薦が承認された。

⑤ 各種分科会 <区社協の特定課題の議論、会員間の情報交換>

分科会名	日時・出席数	会 場	主な内容
地区社会福祉協議会分科会 15団体 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加人数を制限して実施しました。	6月9日(火) 26人	港南区福祉保健活動拠点	1.担当地区・地域ケアプラザについて 2.平成31年度 港南区社会福祉協議会 事業方針について 3.地区社協助成金等交付に伴う関係書類の提出依頼について 4.港南区社会福祉協議会評議員候補者の推薦について
	7月14日(火) 30人	港南区福祉保健活動拠点	1.港南消防署より「お出かけ防災訪問」について 2.関係研修の日程について 3.地域包括ケアシステムについて【意見交換】
	9月8日(火) 25人	港南区福祉保健活動拠点	1.コロナ禍における地区社協補助金の精算の考え方について 2.ありがとうメッセージの動画撮影について 3.地域包括ケアシステムについて(在宅医療)【意見交換】
	10月13日(火) 26人	港南区福祉保健活動拠点	1.第4期ひまわりプラン素案について(意見交換) 2.生活困窮者支援について
	11月10日(火) 23人	港南区福祉保健活動拠点	1.地区社協助成金(下半期分)の交付について 2.まちの給水所について(報告) 3.第4期ひまわりプラン素案について【意見交換】
	12月8日(火) 58人	港南区福祉保健活動拠点	1.LINEPayを活用した募金について 2.第7回 フードドライブの実施について 3.障がいについて【意見交換】
民生委員児童委員分科会 15団体	6月12日(金)	港南区役所 602号会議室	1.第5回よこはま地域福祉フォーラムの報告書について
	7月13日(月)	港南区役所 602号会議室	1.赤い羽根共同募金「街頭募金」運動へのご協力に関して 2.「まちの給水所」実施協力について 3.地域活動者あてパンフレット「活動再開に向けて」紹介
	9月11日(金)	港南区役所 602号会議室	1.民生委員新任研修会について 2.赤い羽根共同募金 街頭募金協力の日程について 3.令和元年度区社協報告冊子の送付について
	10月12日(月)	港南区役所 603号会議室	1.赤い羽根共同募金街頭募金の結果について 2.平成31年・令和元年度「生活福祉資金借受世帯支援記録票整備状況報告」の依頼について 3.コロナ禍における生活福祉資金の民生委員調査書の作成について
	12月11日(金)	港南区役所 602号会議室	1.民生委員活動費の交付について
	3月12日(金)	港南区役所 602号会議室	1.「更生保護こうなん第38号」の配布について
自治会・町内会分科会 15団体	4月20日(月)	※中止→郵送	1.2020年度赤十字会費募集及び港南区社会を明るくする運動実施委員会会費への協力について
	5月	書面開催	1.令和2年度日本赤十字社会費募集など各種募金・会費・分担金の目安額について
	6月19日(金)	港南区役所 601・602号会議室	1.第70回港南区社会を明るくする運動「ミニ集会」の開催について
	7月20日(月)	港南区役所 601・602号会議室	1.「共同募金各区だより」配布依頼について(市連報告) 2.港南区社会福祉協議会世帯賛助会費納入の協力について 3.「第70回社会を明るくする運動」ポスター掲示およびパンフレットの配布について 4.「第70回社会を明るくする運動」ミニ集会開催について 5.令和2年度「各種団体議案書」の送付について 6.地域活動者向けパンフレット『ボランティア活動は私たちのまちの宝物～これからも「つながり、支えあう」ために～』について 7.令和2年度「まちの給水所」実施について(周知)
	9月18日(金)	港南区役所 601・602号会議室	1.令和2年度赤い羽根共同募金運動及び年末たすけあい募金運動の実施について 2.港南区社会福祉協議会「報告冊子」の送付について

			3.令和2年度港南区社会福祉協議会会長顕彰受賞者の決定について 4.「更生保護普及啓発チラシ」の回覧について 5.港南区社会福祉協議会「助成金」の配分状況について
	11月20日(金)	港南区役所 601・602号会議室	1.「社協だより こうなん 第75号」の全戸配布について 2.令和2年度共同募金運動功労者の表彰・感謝受賞者の決定について
	1月20日(水)	書面開催	1.①令和2年度共同募金港南区だより配布手数料・日本赤十字社会費募集協力事務費の送金及び振込口座の確認 ②令和2年度中間実績報告 ③令和3年度日本赤十字社会費募集用資材必要数の確認について 2.令和2年度厚生労働大臣表彰受賞者の決定について
	2月19日(金)	書面開催	1.令和3年度共同募金運動への協力依頼について(市連報告)
	3月19日(金)	書面開催	1.令和3年度日本赤十字社資募集など各種募金・会費・分担金の目安額について 2.「更生保護こうなん第38号」の送付について
ボランティア団体 分科会 45団体 ／個人6名	6月12日(金) 18人	港南区福祉保健 活動拠点	1.活動報告 2.区社協より 3.ボランティア連絡会より 4.ボランティアフェスティバルについて
	7月10日(金) 18人	港南区福祉保健 活動拠点	1.活動報告 2.区社協より 3.ボランティア連絡会より 4.講習会「防護服の作り方」
	9月11日(金) 19人	港南区福祉保健 活動拠点	1.活動報告 2.区社協より 3.ボランティア連絡会より 4.ボランティアフェスティバルについて 5.情報交換
	10月9日(金) 18人	港南区福祉保健 活動拠点	1.活動報告 2.区社協より 3.ボランティア連絡会より 4.情報交換 5.講習会「もしもの時の火を使わない料理」
	11月13日(金) 27人	港南区福祉保健 活動拠点	1.活動報告 2.区社協より 3.ボランティア連絡会より 4.情報交換 5.講習会「三角巾講習会」
	12月11日(金) 22人	港南区福祉保健 活動拠点	1.活動報告 2.区社協より 3.ボランティア連絡会より 4.情報交換 5.講習会「車椅子の上手な使い方」
住民参加型等 市民活動団体 分科会 33団体・施設	12月2日(水) 11団体14名	港南区福祉保健 活動拠点	1.意見交換 テーマ:コロナ禍における団体の活動状況について (活動報告、工夫した取組、見えてきた課題 等) 2.今後の活動、取組について 3.各団体の近況状況及び情報交換 4.その他(研修案内 等)
	3月3日(水) 18団体	書面開催	1.令和3、4年度 分科会長・副分科会長の選出について 2.社会福祉法人港南区社会福祉協議会 監事の推薦について 3.令和3年度 住民参加型等市民活動団体分科会の開催日程について(報告事項)

高齢者施設 分科会 10団体	12月15日(火) 5名	港南区福祉保健 活動拠点	特別養護老人ホームみやうち陸川施設長に令和元年台風19号の被災状況の概要、BCP、備蓄、地域との連携についての講義
児童施設 分科会 17団体	12月15日(火) 2名	港南区福祉保健 活動拠点	特別養護老人ホームみやうち陸川施設長に令和元年台風19号の被災状況の概要、BCP、備蓄、地域との連携についての講義
障害者施設 分科会 36団体	12月15日(火) 4名	港南区福祉保健 活動拠点	特別養護老人ホームみやうち陸川施設長に令和元年台風19号の被災状況の概要、BCP、備蓄、地域との連携についての講義

⑥ 各種委員会等

委員会名	日時・出席数	会 場	主な内容
ボランティア センター運営 委員会 8人	12月9日(水) 7人	港南区福祉保健 活動拠点	1.令和2年度善意銀行について (1)令和元年度 善意銀行預託金配分実績一覧 (2)令和2年度 善意銀行預託状況について (3)善意銀行預託金配分申請要領 変更(案)について (4)令和2年度 善意銀行預託金配分計画(案)について 2.ボランティア講座について (1)令和2年度 ボランティア講座の実施状況について (2)令和3年度 ボランティア講座の公募について 3.その他 (1)ボランティアセンター通信の発行について
	2月8日(月)	※書面表決	1.令和2年度善意銀行預託状況について 2.令和2年度善意銀行預託金配分(案)について 3.令和3年度善意銀行預託金配分(案)について 4.令和3年度ボランティア講座実施団体(案)について 5.ボランティアセンター令和2年度活動報告並びに令和3年度活動計画(案)について
こうなんふれあい 助成金運営 委員会 7人	6月23日(火) 7人	港南区福祉保健 活動拠点	1.令和2年度制度概要 2.令和2年度こうなんふれあい助成金・年末たすけあい配分助成の受付状況について 3.令和2年度こうなんふれあい助成金・年末たすけあい配分助成の配分(案)について
会長顕彰選考 委員会 4人	9月9日(水) 4人	港南区役所	1.令和2年度港南区社会福祉協議会会長顕彰推薦状況について 2.会長顕彰被表彰者の選考について
広報委員会 8人	7月21日(火) 8月21日(金) 10月7日(水)	港南区福祉保健 活動拠点	75号 地域支援事例・福祉ネットワークの紹介、区社協からの情報提供ほか
評議員選任・ 解任委員会 4人	7月16日(木) 3人	港南区福祉保健 活動拠点	1.評議員の選任(欠員補充)について 2.その他
各種募金企画 委員会 7人	2月26日(金) 7人	港南区役所	1.各種団体募金・会費の令和2年度実績報告並びに令和3年度の目安額・依頼額の設定および用途について 2.各自治会・募金・分担金の目安額について

(2) 区社協会員の拡充

拡充

① 区社協運営や事業に対する理解を広げ組織力を強化するため、啓発による新規加入を働きかけました。

新規加入団体 4団体

会員種別	数	団体名
第1種 社会福祉法人 公私施設・団体	2	横浜市病院協会看護学校、笹下南つくしんぼ保育園
第5種 障害者団体等 当事者団体	1	一般社団法人みのりの里「ゆんた」
第7種 福祉関係団体	1	港南区社会を明るくする運動実施委員会

会員入会状況(令和3年3月31日現在)

種 別	分 野	会員数
第1種	公私社会福祉事業施設および団体	49団体
第2種	民生委員児童委員	269人
第3種	地区社会福祉協議会	15団体
第4種	自治会・町内会	169団体
第5種	障害者団体等当事者団体	44団体
第6種	ボランティア団体・市民活動団体等	49団体
第7種	その他の社会福祉に関係ある団体および個人※	13団体、32人
第8種	社会福祉関係の行政関係者	4人
第9種	学識経験者	2人
合 計※第7種の個人は保護司		646

② 依頼時に同封するチラシに用途を掲載し、ご協力いただけるよう取り組みました。

会費種別	納入額	前年度納入額
世帯賛助会費	3,321,255円	3,197,806円
特別賛助会費	255,000円	211,838円

### (3) 社会福祉法人の運営支援

社会福祉法の改正を受け、共通のテーマについての情報交換や、共同事業の企画といった取組を行いました。

### (4) 地域福祉保健計画の推進 【再掲 I-1-(1)】

**重点**

第3期港南区地域福祉保健計画の推進について区役所との協働事務局として、また区役所・地域ケアプラザと支援チームとして、他関係機関と連携をしながら取り組みました。

### (5) 福祉基金の運用

福祉基金を運用し、事業に活用しました

助成金事業	300,000円（未執行のため、戻入）
年末たすけあい助成金配分事業	200,000円
地区社協支援事業	1,500,000円
ボランティアセンター事業	200,000円
社会福祉大会事業	400,000円

## 2. 事務局体制の充実

「身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業」実施のための事務局体制を整備しました。

- 地域ケアプラザ連携推進担当の配置
- 地区担当の配置

## 3. その他

### (1) 社会福祉士実習の受入

社会福祉援助技術現場実習の希望者を受け入れ、指導を行いました。

実習受入人数2名

## VIII 福祉保健活動拠点の運営

### 1. 福祉保健活動拠点運営

指定管理者としてより地域に密着した福祉保健活動拠点の運営を進め、区内の福祉保健活動者・団体の活動の拠点として、登録団体に施設の貸し出しを行いました。

#### ① 港南区福祉保健活動拠点利用調整会議の開催

日時: 12月14日(月)14:00～16:30

内容: ・災害の備えについて

- ・拠点運用マニュアルの改定について
- ・ロッカー・メールボックスの利用について
- ・拠点からのお知らせとお願い

#### ② 利用登録団体 134団体 (前年度末 134団体)

#### ③ 利用実績

区分	部屋別利用実績					団体別利用実績		
	団体 交流室	多目的 研修室	点字 製作室	録音室	対面朗読 ・編集室	ボランティア 団体	当事者 団体	その他
午前	205	259	203	105	174	612	204	1,380
午後	194	258	191	117	152			
夜間	96	138	62	14	28			
合計	495	655	456	236	354	2,196		

(前年度 2,898件)

#### ④ 福祉情報コーナーの運営

活動拠点内に設置した掲示板・ラックにて、ボランティアや地域活動等の様々な情報提供を行いました。

#### ⑤ ボランティア事業の実施

【再掲Ⅱ-1】

## IX 公益事業

### 1. 家屋貸付事業の実施

#### 地域活動支援センターパステル支援

地域活動支援センター パステルに対し、家屋の貸出を行いました。

パステルの隣地の草刈りを笹下地区南台町内会となりぐみに委託しました。

## X 各種福祉団体への協力

### 1. 福祉関係団体の事務局等運営

福祉関係6団体の事務局を担い、連携を進めました。

- |                                     |                        |
|-------------------------------------|------------------------|
| (1) 神奈川県共同募金会港南区支会                  | (4) 港南区更生保護女性会         |
| (2) 日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部<br>港南区地区委員会 | (5) 港南区社会を明るくする運動実施委員会 |
| (3) 港南保護司会                          | (6) 港南区遺族会             |



【別表 1】 令和2年度 善意銀行預託金配分状況

(単位:円)

配 分 先		配分使途	配分額
区域連絡会	港南区シルバークラブ連合会	計画事業費(区内80クラブ活動資金)	100,000
	港南区地域精神保健家族会 あいの会	普及・啓発事業費(広報発行費等)	45,000
	港南区食生活改善推進委員会	講座開催経費	55,000
その他ボランティア・市民活動団体等	みんなのカフェ	開催経費	30,000
	なごみのぼ	居場所の運営経費	30,000
	芹が谷コミュニティととと	普及・啓発事業費(広報発行費等)	30,000
区社協	港南区社会福祉協議会へ配分希望(7件)	港南区社会福祉協議会の事業費	686,400
合計(7件)			976,400

【別表 2】 令和2年度 こうなんふれあい助成金助成状況

助成区分		助成条件	助成件数	助成額
要援護者支援	集いの場	実施回数および、1回あたりの支援対象者人数の程度により6段階の上限額を設定。(50,000円～400,000円)	38件	5,450,000
	家事・生活支援	年間に対応した述べ訪問回数により5段階の助成上限額を設定。(50,000円～400,000円)	9件	1,720,000
	配食	1回あたりの配食対象者数および、年間の実施回数に応じて5段階の上限額を設定。(60,000円～400,000円)	2件	480,000
	送迎	年間の述べ送迎回数により3段階の上限額を設定。(250,000円～350,000円)	2件	450,000
障害児者支援	障害児者支援または当事者活動	実施回数および、1回あたりの支援対象者人数の程度により5段階の上限額を設定。(40,000円～200,000円)	11件	720,000
	宿泊・日帰りハイク	当事者の参加人数が5名以上の宿泊・日帰りバスハイク	2件	100,000
	視覚・聴覚障害者支援活動	回数・人数要件なし	5件	250,000
福祉のまちづくり		年間開催日数と1回あたりの対象者参加者数により、2段階の上限額を設定。(30,000円～40,000円)	21件	785,000
健康増進		年3回以上の実施と5人以上の参加	0件	0
新規立上げ事業助成		要援護者支援区分の活動で、年3ヶ月以上の実施見込みをしている事業の立上げに対し助成	2件	80,000
合 計			92件	10,035,000

【要援護者支援事業】

区分	団体名	事業名	助成額
集いの場	芹が谷コミュニティ ととと	地域住民の居場所作り(一人暮らし・親子)	300,000
	特定非営利活動法人総ぐるみ福祉の会	会食会	400,000
	ぺんぺん草の会	地域デイサービス	180,000
	楽田の郷	高齢者サロン	400,000
	音楽のひろば	音楽療法サロン	50,000
	学習支援グループ トロ	不登校ひきこもりの学習支援	80,000
	カモメクッキング	高齢者給食(会食会)とそれに伴うプログラム	80,000
	かよう会	高齢者会食会	80,000
	子育てまち育て塾	親子の居場所づくり(フリースペース・サロン)	80,000
	下永谷地区わいわいサロン	子育てサロン(親子の居場所)	70,000
	ひなたぼっこ	ふれあいサロン	120,000
	日野第一子育て応援隊	子育てサロン	55,000
	特定非営利活動法人 福祉の家	会食会(低糖質イブニングケア)	80,000
	雑色南地域高齢者サロン	高齢者支援サロン・茶話会	80,000
	南平台シルバー交友会	高齢者の集いの場	97,000
	くすの木の家	認知症カフェ・居場所	50,000
	アドラーよこはま	未就学児おやこの広場家族問題相談・学習会	400,000
	日下地区保健活動推進委員会	高齢者のためのリハビリ教室	80,000

集いの場	日野第一地区リハビリ教室 あじさい	中途障がい者を含む高齢者健康サロン	80,000
	笹寿会ささカフェ	高齢者の健康自立、安否確認、認知症予防	200,000
	芹が谷子ども食堂 スナッフえんどう	こどもの遊び場、昼食の提供、学習支援	50,000
	オレンジカフェたんぽぽ実行委員会	認知症予防カフェ	80,000
	あそび・隊	子育て支援	65,000
	ボランティアやよい会	高齢者サロン	63,000
	おはり箱	縫製を通じた居場所作り	50,000
	元気のちかみち隊	ミニデイサービス(楽器指導を含む)	120,000
	(野庭住宅)第四ボランティア	ひとり暮らし高齢者サロン	50,000
	特定非営利活動法人 夢輪	若者・子育て支援(学習支援)	400,000
	大久保最戸地区リハビリ交流会	中途障がい者等リハビリサロン	60,000
	ひまわりサロン「おおきた」	高齢者サロン	80,000
	もめんの会	会食・ミニデイサービス	90,000
	三丁目の夕日	地域交流・居場所作り	90,000
	日野団地自治会「憩いの家」	高齢者の居場所	250,000
	和み	多世代交流サロン	120,000
	港南プラザ居場所を考える会	高齢者等の居場所・集いの場	400,000
	お達者くらぶ	高齢者の集いの場	80,000
	横浜メンタルサービスネットワーク	若者の支援	400,000
	子育てグループ「ぐんぐん」	親子サロン「ぐんぐんひろば」	40,000
家事・生活支援	こうなん福祉まごころの会	ホームヘルプ・家事援助	300,000
	さわやか港南	年代を問わず生活の支援	400,000
	フレンズ港南	高齢者・障がい者等、住民同志の助け合い	160,000
	保育グループどんぐり	子育て家庭への生活支援	160,000
	ワーカーズコープ愛コープ港南	住民同志の助け合い活動	400,000
	西松本どんぐりの会	高齢者・障がい者・母子の日常生活支援	80,000
	つくしんぼ	住民同志の助け合い活動	60,000
	指で読む絵本 あじさいの会	視覚・知的・身体障がい児の教材作成を通じた支援	80,000
	ひまわり給食ボランティアの会	障がい者施設での給食づくり(調理助け合い)	80,000
	配食	配食サービスボランティア「てまり」	ひとり暮らし・障がい者配食サービス
ひぎり茶屋を支える会		ひとり暮らし高齢者等への配食	180,000
送迎	GOOD JOB	港南台地区障がい者・高齢者対象送迎活動	300,000
	ささげブーブークラブ	区内及び隣接区の高齢・障がい者対象送迎活動	150,000
合 計			8,100,000

### 【障害児者支援事業】

区分	団体名	事業名	助成額
障害当事者活動	スキップ	知的障がい児者余暇活動支援	80,000
	リズム運動療法 トットとポッポ	障がい児余暇活動(リズム運動等)	60,000
	クローバー	障がい児者余暇活動	60,000
	Ocean (おーしゃん)	知的障がい者の余暇活動支援(ヨガ)	100,000
	POCO A POCO	障がい児の音楽療法	100,000
	めだかの会	知的障がい者余暇活動	75,000
	ポンポンクラブ	知的障がい者余暇活動	60,000
	横浜失語症友の会	中途障がい者等リハビリ教室	60,000
	港南区視覚障害者福祉協会	視覚障がい者の情報を確保する活動	60,000
	港南区聴覚障害者協会	一般市民向けの人権啓発講演会	40,000
	港南区中途失聴難聴者協会	中途失聴者当事者情報交換会	25,000
	ハイク	こうよう親の会	日帰りバスハイク
Ami		日帰りハイク	50,000

視聴覚障害者支援	かたつむり会	視覚障がい者誘導	50,000
	港南音訳ボランティア いとでんわ	視覚障がい者音声訳	50,000
	木曜手話の会	聴覚障がい者支援(手話通訳)	50,000
	手話サークル「手にことばを」	聴覚障がい者支援(手話通訳)	50,000
	手話り場	手話サークル	50,000
合 計			1,070,000

【福祉のまちづくり事業】

区分	団体名	事業名	助成額
福祉のまちづくり事業	香勇会	民謡演奏によるデイサービス支援	40,000
	こだまの会	不登校、引きこもり啓発講演会の開催	30,000
	紫乃会	認知症予防	35,000
	日野第一ボランティアグループ	施設の喫茶や交流活動の支援	40,000
	港南台生き生きプレイパーク	安全・事故対応研修と子育て支援後援	30,000
	ルリユール	読み聞かせを通じた平和学習	40,000
	港南マジッククラブ	マジック実演指導	40,000
	カトレア	地元老人会や介護施設と連携して交流会開催実施	40,000
	グラス&カリヨン	サロンなどで認知症予防を目指した演奏と指導	40,000
	介護者の集い さくらの会	共倒れしない介護活動を目指した講座、交流の場	30,000
	傾聴の会こうなん	傾聴を通じた人的交流の仲介	40,000
	港南幸の会	障がい者施設での食事作りサポートや施設通所者の支援	40,000
	港南マハロ	施設での歌唱・演奏指導を通して高齢者の生活意欲の向上	40,000
	ひよこの会	生涯学習としての手話の学びと聴覚障がい者との交流	40,000
	はまっこSKY	地域の青少年と地域活動を結びつける行事等の展開	40,000
	港南阿波おどり愛好会	阿波踊りを通じて機能訓練や歌唱指導を行い地域と結ぶ	40,000
	コミュニティランド上大岡あそびの会	子育て支援	40,000
	元気玉の会	ケアプラザ等での出前講座支援	40,000
	文庫あかいはねのおうち	読書を通じた子育て支援	40,000
	+ α	勉強会・病院用手芸品作製	30,000
絆塾♡下永谷	防災講座開催、サバイバル体験、文化祭	30,000	
合 計			785,000

【新規立ち上げ事業】

区分	団体名	事業名	助成額
集いの場	お茶のみサロン実行委員会	高齢者サロン	40,000
	おやこ塾「すくすく」	子育てサロン	40,000
合 計			80,000

【別表3】令和2年度 年末たすけあい募金配分状況（地区社協活動支援）

種別	団体名	配分使途	配分額
地区社協事業	上大岡地区社会福祉協議会	給食会、リハビリ教室、新規サロン立ち上げ事業、住民支えあいマップ作成	100,000
	大久保最戸地区社会福祉協議会	広報誌発行、リハビリ教室、高齢者・子育て支援、住民支えあいマップ作成	100,000
	笹下地区社会福祉協議会	広報誌発行、研修会、高齢者給食会、リハビリ教室、子育て支援	100,000
	日下地区社会福祉協議会	研修会、高齢者給食会、子育て支援	100,000
	日野地区社会福祉協議会	広報誌発行、研修会、高齢者給食会、高齢者・子育て支援、住民支えあいマップ作成	100,000
	日野第一地区社会福祉協議会	広報誌発行、リハビリ教室、高齢者・子育て支援	100,000
	港南台社会福祉協議会	広報誌発行、研修会、広報誌発行	100,000
	永野地区社会福祉協議会	広報誌発行、高齢者給食会	100,000
	野庭団地地区社会福祉協議会	広報誌発行、研修会、子育て支援	100,000
	野庭住宅地区社会福祉協議会	広報誌発行、リハビリ教室、子育て支援	100,000
	下永谷地区社会福祉協議会	広報誌発行、研修会、子育て支援	100,000
	永谷地区社会福祉協議会	広報誌発行、高齢者給食会、研修会、リハビリ教室、住民支えあいマップ作成	100,000
	芹が谷地区社会福祉協議会	広報誌発行、研修会、リハビリ教室、高齢者・子育て支援	100,000

ひざり地区社会福祉協議会	広報誌発行、研修会、リハビリ教室、高齢者・子育て支援	100,000
日野南地区社会福祉協議会	広報誌発行、研修会、高齢者・子育て支援	100,000
地区社協福祉ネットワーク事業助成	個別援助(買い物や送迎など)のコーディネートを行う事業<15地区>	1,500,000
合 計		3,000,000

【別表 4】 令和2年度 年末たすけあい(留保金)配分助成 助成状況

助成区分	助成条件	助成件数	助成額
広域活動組織	事業内容の対象者の大半が港南区民であること	5件	350,000
社会福祉施設	施設への補助金外で実施の事業・行事、備品購入など	12件	588,000

【広域活動組織】

区分	団体名	事業名	助成額
広域活動組織	港南区障害者団体連絡会	障がい者理解のための啓発、出前講座の実施など	100,000
	横浜市港南区遺族会	慰霊に関する学習と遺族間の情報交換	50,000
	港南区ボランティア連絡会	ボランティア活動する団体・個人のつながりづくり	50,000
	港南区民生委員児童委員協議会	民生委員児童委員活動の推進(広報紙発行)	50,000
	港南区社会を明るくする運動実施委員会	街宣、ミニ集会等啓発	100,000
合 計			350,000

【社会福祉施設】

区分	団体名	事業名	助成額
社会福祉施設	NPO法人F&H( Honey Bee & フラワーロード )	防災や物づくりに関わる研修	50,000
	NPO法人港南福祉ホーム港南福祉ホーム	港南福祉ホーム活動展	50,000
	NPO法人港南福祉ホーム港南福祉ホーム 第2ひまわり	備品購入(椅子の買換え)	50,000
	NPO法人こころの健康を考えるかるがも会 コーポあおぞら	施設環境改善整備(階段手すりの設置)	50,000
	NPO法人こころの健康を考えるかるがも会 パステル	お弁当配達(車両経費)	50,000
	NPO法人こころの健康を考えるかるがも会 WAIWAIコーポ	一泊旅行(11~12月予定)	50,000
	NPO法人こころの健康を考えるかるがも会 かるがもの家	日帰りレクリエーション	50,000
	一般社団法人みのりの里 地域活動支援センター まなび	成人の発達障がいの方々のための日中活動支援事業	48,000
	一般社団法人みのりの里 地域活動支援センター おもろ	外出プログラム	50,000
	一般社団法人みのりの里 地域活動支援センターゆんた	備品購入(家電日用品)	40,000
	NPO法人 うみらいとグループホーム イルカ	GH入居者一泊旅行	50,000
	NPO法人 うみらいとグループホーム カレッタ	GH入居者一泊旅行	50,000
	合 計		